

「衛星データを活用した農地利用効率化促進に係る実証業務」に係る公募型 プロポーザル

質問書回答書

	質問内容	資料名及びページ番号	回答
1	AI による解析結果をタブレットへ搭載することが必須と考えますが、パトロールで使用するアプリがすでに決まっているのでしょうか。 決まっていたら、アプリ名と解析結果の搭載環境やデータ形式を教えてください。	「要求水準書」 4 ページ（3）	現状、農地パトロールに使用するアプリをタブレットに搭載していません。また、本事業実施にあたり、アプリ搭載の予定也没有ありません。（タブレットから Web サービス、クラウドサービス利用を想定） 本提案にて、タブレットへアプリを搭載することは妨げませんが、費用に含みます。
2	(2)の AI 技術による農地利用状況の解析は、(1) アの農地利用状況の解析は同一のもの認識でよろしいでしょうか。	「要求水準書」 1 ページ 5. (2)	要求水準書 5(1)アと要求水準書 5(2)の農地利用状況の解析は、解析結果の利用目的を実現するものであれば、同一のものでも、別々のものでも構いません。
3	農地パトロール結果データの既存台帳システムへの取り込みについて、「取り込み可能な状態」とは、ご提供いただく農地情報の CSV 上に、利用状況調査結果の列が追加された構成のものという想定で宜しいでしょうか。	「衛星データを活用した農地利用効率化促進に係る実証業務委託要求水準書」3 ページ (9) イ 農地パトロール（利用状況調査）結果データの既存システム（農地台帳システム）への取り込み 農地台帳システムへの取り込み 14-22 行目あたり	提供する農地情報の CSV に以下を結合したものを想定しています。 項目の並び、文字やコードへの変換は事業者対応を想定しており、農業委員会事務局職員の対応が必要となる場合は、要求水準書 5(9)イ (エ)に記載のとおりです。 「調査年月日」、「遊休農地区分」、「調査員氏名」、「利用状況」